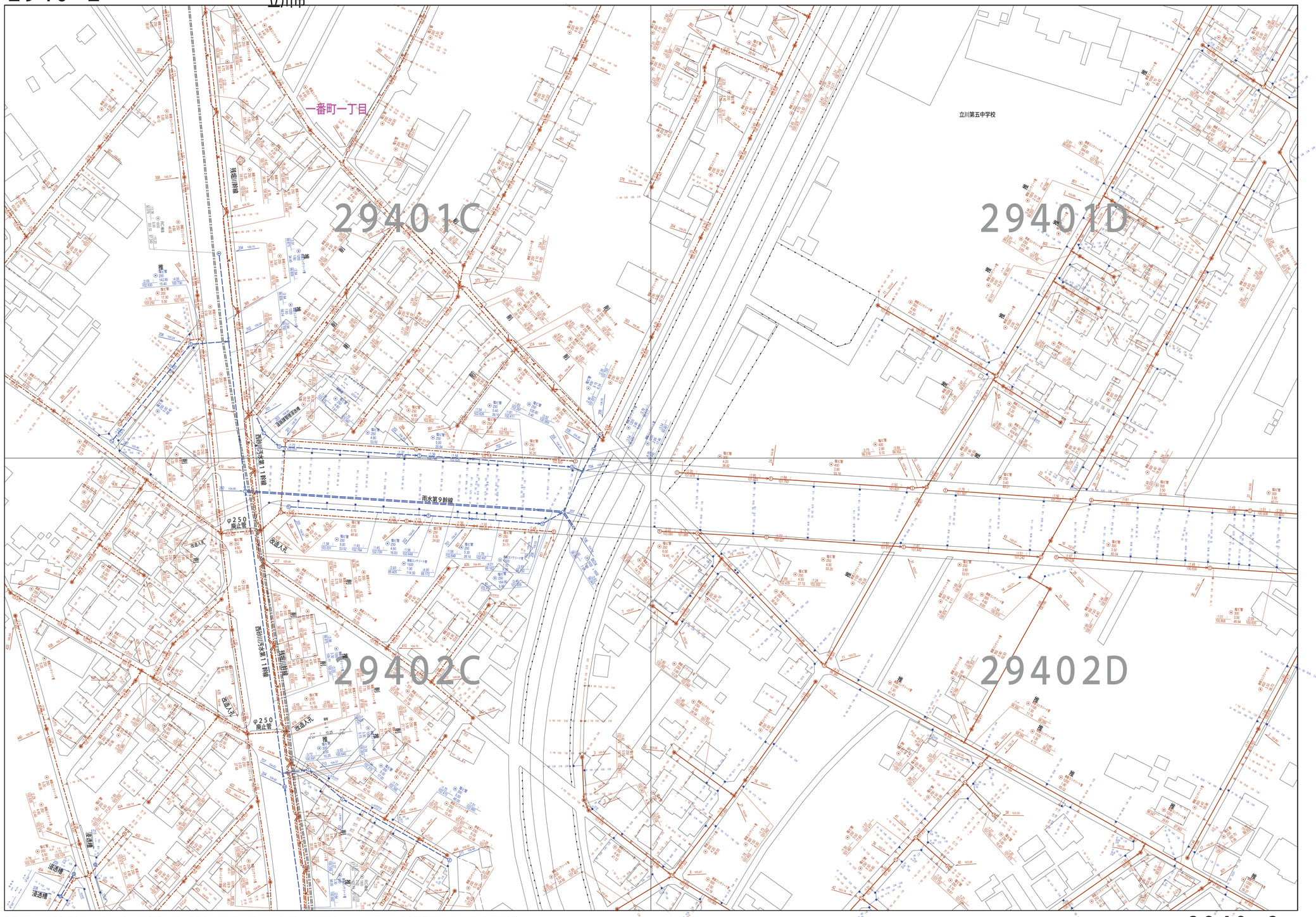
立 川 市 公 共 下 水 道 台 帳 図

2940−2

立川市

2840−3	2840−4	2841−3
2940−1	2940−2	2941−1
2940−3	2940−4	2941−3



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺　２，５００分の１地形図を利用して作成したものである。（承認番号）５都市基交著第１号　無断複写を禁ずる。

縮尺　1/750

0　15　30　45　60　75　150 m

2940−2

凡例

	凡例	名称
マンホール（人孔）	◉	標準　1号マンホール（内径90cm）
	○	標準　2号マンホール（内径120cm）
	◎	標準　3号マンホール（内径150cm）
	ⓘ	標準　4号マンホール（内径180cm）
	H5	標準　5号マンホール（内径210×120cm）
	H6	標準　6号マンホール（内径260×120cm）
	H7	標準　7号マンホール（内径300×120cm）
	⓪	組立　0号マンホール（内径75cm）
	①	組立　1号マンホール（内径90cm）
	②	組立　2号マンホール（内径120cm）
	③	組立　3号マンホール（内径150cm）
	④	組立　4号マンホール（内径180cm）
	K1	組立　矩形マンホール（内径90×60cm）
	◉	組立　方形マンホール
	T1	特殊　特1号マンホール（内径90×60cm）
	T2	特殊　特2号マンホール（内径120×120cm）
	T3	特殊　特3号マンホール（内径150×120cm）
	T4	特殊　特4号マンホール（内径180×120cm）
	㊀	小型マンホール（内径30cm）
		特殊　特殊マンホール
		特殊　分水マンホール
	T	特殊　円形特殊人孔
	T	特殊　矩形特殊人孔
	○	特殊　特殊マンホール（雨水用）
	○	楕円　楕円形マンホール（内径120×90cm）
	△	楕円　楕円形マンホール（内径90×60cm）
	改	付属マンホール（上流）
		付属マンホール（中間）
	改	付属マンホール（下流）
	改	付属分水マンホール（上流）
	改	付属分水マンホール（下流）
	改	付属副管開閉マンホール（上流）
	改	付属副管開閉マンホール（下流）
	☆	ダミー人孔
変化点又は結合点	▷	取入口　付近：雨水調整池等
	▶	対開扉　ポンプ所への流入部または吐出部
	｜	私道敷人管上流部及び公道敷開閉機区分点
	Ⓐ	空気弁
	⊠	制水弁
	Ⓘ	消火
	Ⓒ	点検口（現地調査）
		下流方向開閉部
	注	マンホール　表と右図が複合形の色は管渠と同じである。
管渠		合流幹線
		汚水幹線
		雨水幹線
		雨水幹線（L.U.型）
		雨水付置　枝線
		合流幹線
		合流幹線（吐掃共）
		汚水幹線
		汚水幹線（吐掃共）
		雨水幹線
		雨水幹線（吐掃共）
		清掃関係
		雨水付置　幹線
		処理場及びポンプ所からの放流渠
		合流圧送開始線
		汚水圧送開始線
		雨水圧送開始線
		合流圧送開始線
		合流圧送開始線（吐掃共）
		汚水圧送開始線
		汚水圧送開始線（吐掃共）
		雨水圧送開始線
		雨水圧送開始線（吐掃共）
		調圧水管　付水道
		光ファイバーケーブル通線管
		不明・その他
		伏越入付管
		開渠
		汚泥圧管　枝線
		逆止弁管　枝線
		汚泥圧管　幹線
		逆止弁管　幹線
桝及び取付管	□	矩形汚水桝
	■	矩形雨水桝
	○	円形汚水桝
	●	円形雨水桝
		取付管　（色は桝と同色である）
管渠断面	◉	円形
	◉	矩形
	◉	馬てい
	◉	頭部り　円形
	◉	卵型
	LU	L.U型（U型溝）
	◉	頭部り　矩形
	◉	複断面
	K	特殊渠
	◎	単渠
	☆	その他
	◉	台形
	◉	円形2連　矩形
	◉	円形2連　円形
	◉	矩形2連　矩形
	◉	矩形2連　円形
	K ◉	特殊渠　矩形
	K ◉	特殊渠　円形
	◎◎	構二条渠
	◎	インバート築造
行政境		都県界
		市区界
		町境・丁目界
		処理区域
		処理区名
		処理場
		処理施設
		排水区境
その他		振込処理　（色は管渠、人孔と同色である）
		割振区界　（色は管渠、人孔と同じである）
	特	特定事業場